

会員施設長 各位

公益社団法人千葉県看護協会
会 長 増 渕 美 恵 子
(公印省略)

市原地区部会長
山 本 郁 子
(公印省略)

市原地区部会研修会への参加について（ご案内）

平素は、当協会事業の推進にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、貴施設所属の看護職の皆様の参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和 8 年 9 月 25 日（金）18：00～19：30（受付開始 17：30～）
2. 会 場 ①【メイン会場】：千葉県循環器病センター
〒290-0512 市原市鶴舞 575
②【サブ会場】：千葉ろうさい病院
〒290-0003 市原市辰巳台東 2-16
③【サブ会場】：帝京大学ちば総合医療センター
〒299-0111 市原市姉崎 3426-3
④【個人参加】：(Zoom)
3. テーマ 看護職のウェルビーイングの重要性について
4. 講 師 東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス
副学長・看護学研究科 研究科長 手島 恵 氏
5. ねらい 市原地区部会研修会では、過去 3 回手島恵先生を講師に迎え看護職のウェルビーイングについて考える機会を得ている。昨年度はウェルビーイングについては勿論、看護管理と倫理という視点での講演がなされた。看護師を取りまく国際的な状況の中に、日本を含めて看護師不足の状況がある。そのような中で看護師としての自分自身を如何にして良好な状態にしていくのか？自分を含めた周りのスタッフや環境も高めるためには、「自分の時はこうして高めた」ではなく、「今の時代・世代の考え方や動向を踏まえてどのようにすべきか」を考えていく必要性が説明された。このように今後をどう生き抜くのか、日々の行動を見つめ直し、明るく前向きに看護に取り組めるよう考え直す機会とするため、手島先生によるウェルビーイング第 4 弾として今・そしてこれからの看護・医療をどのように乗り切るかを考える機会としたい。
6. 受講対象者 市原市内在勤の看護職者(看護職は受講料無料)

会員代表者
看護管理者 各位

公益社団法人千葉県看護協会
会 長 増 渕 美 恵 子
(公印省略)
市原地区部会長
山 本 郁 子
(公印省略)

市原地区部会研修会への参加について（ご案内）

平素は、当協会事業の推進にご支援ご協力をいただき厚く感謝申し上げます。
このたび、標記研修会を下記により開催いたしますので、ご多忙のところ恐縮ですが、
貴施設所属の看護職の皆様の参加についてご配慮下さるようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和 8 年 9 月 25 日（金）18：00～19：30（受付開始 17：30～）
2. 会 場 Web オンライン研修
 - ①【メイン会場】：千葉県循環器病センター
〒290-0512 市原市鶴舞 575
 - ②【サブ会場】：千葉ろうさい病院
〒290-0003 市原市辰巳台東 2-16
 - ③【サブ会場】：帝京大学ちば総合医療センター
〒299-0111 市原市姉崎 3426-3
 - ④【個人参加】：(Zoom)
3. テーマ 看護職のウェルビーイングの重要性について
4. 講 師 東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス
副学長・看護学研究科 研究科長 手島 恵 氏
5. ねらい 市原地区部会研修会では、過去 3 回手島恵先生を講師に迎え看護職のウェルビーイングについて考える機会を得ている。昨年度はウェルビーイングについては勿論、看護管理と倫理という視点での講演がなされた。看護師を取りまく国際的な状況の中に、日本を含めて看護師不足の状況がある。そのような中で看護師としての自分自身を如何にして良好な状態にしていくのか？自分を含めた周りのスタッフや環境も高めるためには、「自分の時はこうして高めた」ではなく、「今の時代・世代の考え方や動向を踏まえてどのようにすべきか」を考えていく必要性が説明された。このように今後をどう生き抜くのか、日々の行動を見つめ直し、明るく前向きに看護に取り組めるよう考え直す機会とするため、手島先生によるウェルビーイング第 4 弾として今・そしてこれからの看護・医療をどのように乗り切るかを考える機会としたい。
6. 受講対象者 市原市内在勤の看護職者(看護職は受講料無料)

令和 8 年度 第 1 回 市原地区部会研修会

日 時 : 令和 8 年 9 月 25 日(金) 18 時 00 分～19 時 30 分(受け付け開始 : 17 : 30)

会 場 : W e b オンライン研修

テーマ : 看護職のウェルビーイングの重要性について

ねらい : 市原地区部会研修会では、過去 3 回手島恵先生を講師に迎え、昨年度はウェルビーイングについては勿論、看護管理と倫理という視点での講演がなされた。看護師を取りまく国際的な状況の中に、日本を含めて看護師不足の状況がある。そのような中で看護師としての自分自身を如何にして良好な状態にしていくのか？自分を含めた周りのスタッフや環境も高めるためには、「自分の時はこうして高めた」ではなく、「今の時代・世代の考え方や動向を踏まえてどのようにすべきか」を考えていく必要性が説明された。このように今後をどう生き抜くのか、日々の行動を見つめ直し、明るく前向きに看護に取り組めるよう考え直す機会とするため、手島先生によるウェルビーイング第 4 弾として今・そしてこれからの看護・医療をどのように乗り切るかを考える機会としたい。

受講対象及び参加条件 : 市原市内在勤の看護職者

<プログラム>

月 日	時間	所要時間	内容	講師・他
令和 8 年 9 月 25 日(金)	17:00		役員集合(3 会場)	地区部会役員
	17:30～	30 分	受付開始	
	18:00～	5 分	オリエンテーション	地区部会 研修担当 小川勝彦
	18:05～	5 分	市原地区部会長挨拶	市原地区部会長 山本郁子
			講師紹介	地区部会 研修担当 小川勝彦
	18:10～ 19:10	90 分	講義	東京医療保健大学 国立病院機構キャンパス副学長・大学院 看護学研究科長
	19:10～	15 分	質疑応答	手島 恵先生 地区部会 研修担当
	19:25～	5 分	閉会の挨拶(アンケートの説明)	小川勝彦 地区部会 研修担当 長島恭子

千葉県看護協会 市原地区部会

令和8年度 第1回市原地区部会研修会

施設名					
	職種	氏名	協会員	非協会員	研修場所
代表者	 Email				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

- * 職種には、保健師・助産師・看護師・准看護師を記入してください。
- * 協会員、非協会員に○をつけてください。
- * 代表者はメールアドレスを記載してください。また、下記の研修場所をご記入下さい
- * (研修場所①千葉県循環器病センター ②千葉労災病院③帝京ちば総合医療センター④オンライン)
- * 個人でお申し込みの場合は代表者の欄にメールアドレスをご記入下さい
- * 当日やむを得ず欠席される場合は、市原鶴岡病院 小川まで連絡してください
- * オンライン研修④を希望する場合は後日IDとパスコードを送付します。

令和8年9月11日(金)締め切り

医療法人白百合会 市原鶴岡病院 小川 宛

FAX : 0 4 3 6 - 3 6 - 2 4 8 4

Email : ituruhp07@itituru.or.jp